

# 会社案内

## ご挨拶

当社は主に関東甲信越の大手スーパー、コンビニエンスストア、学校・産業給食、外食産業を中心に業務用カット野菜の提案、加工、製造を行っています。メニューに合わせて様々な形にカットした野菜に肉や魚、たれやソースも合わせたキット商品を含め、季節行事や野菜の旬によって、日々150種類以上を製造しております。

青果卸業として創業した当社は、昭和40年代から大手量販店様のニーズに応える形で当時としてはまだ珍しかった野菜のカット販売に着手。多様なニーズにきめ細かく応えるなかで、安心、安全なカット野菜を提供するノウハウを蓄積いたしました。カット野菜に肉や魚、たれやソースを合わせた総菜用キットの提案・販売も「すぐに調理にとりかかれ、作りたてをお客様に提供できる」「労務費削減、効率化につながる」とご好評いただいています。

また、近年では少子高齢化社会を見据え、高級仕出し弁当や病院食などにも力を入れています。カロリーなど細心の注意が必要な少量ロットにもきめ細かく対応し、納入実績を増やしております。

当社では今後もあらゆる惣菜向けに、より安心・安全なカット野菜をご提供できるよう、心を込めて野菜加工に取り組んでまいります。

代表取締役社長 三上 浩一

## 事業案内

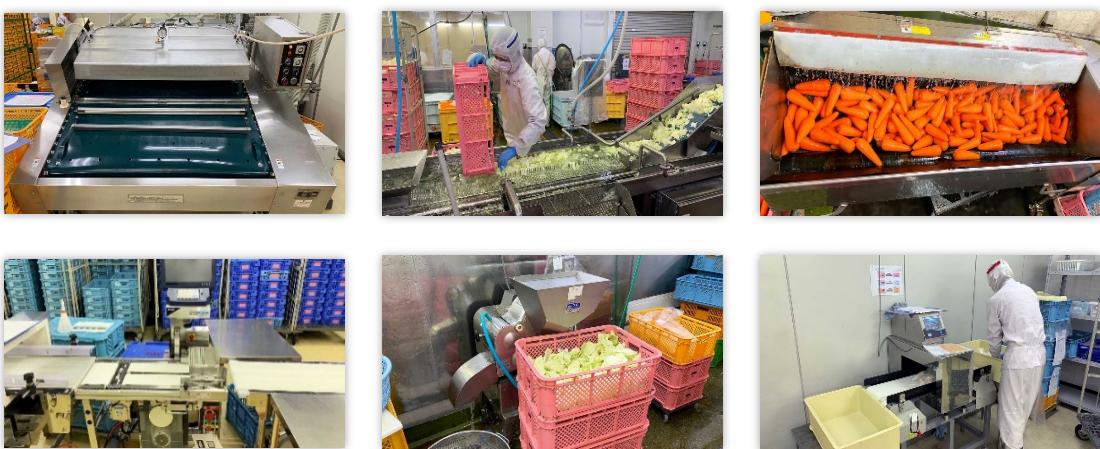


新鮮なカット野菜であらゆる“中食”ニーズにお応えします。

|      |         |      |        |     |
|------|---------|------|--------|-----|
| ささがき | ささ切り    | 末広   | スライス   | 櫛切り |
| 角切り  | 一枚物・カット | 小口切り | 輪切り・半月 | 輪切り |
| 拍子切り | 縦割り・化粧  | 馬蹄   | 筋取り済み  | 応相談 |



## 設備紹介



# 青果卸業

## 国内外の契約農家から安全、安心な野菜を調達

大田市場、横浜市場をはじめ、近隣農家、国内外の契約農家から新鮮で良質な野菜を入荷しています。定期的に生産地を視察し、野菜の品質チェックを欠かしません。

### 抜群の調達力

天候によって野菜の出来不出来は大きく左右されますが、当社には長年にわたって培った50社余の仕入れ先との信頼関係により、良質の野菜を確実に納品させていただきます。

クリスマス、正月、冬至など季節のイベントに発生する大量需要にも対応いたします。

東日本大震災後も自家発電に切り替え、全国各地から野菜を調達し、欠品なく確実に納品させていただいた実績がございます。



# 会社沿革

|         |      |   |
|---------|------|---|
| 昭和 27 年 | 3 月  | 青果仲卸として創業。  |
| 昭和 42 年 | 4 月  | 有限会社 上福岡物産を設立。横浜北部市場内に営業事務所を開設。                       |
|         | 5 月  | 大手スーパー向け、産直部門立ち上げ。                                    |
| 昭和 45 年 | 7 月  | 大手スーパー向け青果パッケージ部門立ち上げ。業務用カット野菜の製造を開始。                 |
| 昭和 58 年 | 6 月  | 横浜南部市場内に営業事務所を開設。                                     |
| 昭和 62 年 | 4 月  | 有限会社から株式会社に変更。  |
|         | 5 月  | 所沢青果市場内に仲卸店を開設。                                       |
| 平成 3 年  | 12 月 | 豊島市場内に営業事務所を開設。板橋市場内に営業事務所を開設。                        |
| 平成 5 年  | 3 月  | 大手量販店向けに総菜部門を立ち上げ。調理目的に合わせた加工用キットの販売を開始する。            |
| 平成 6 年  | 5 月  | 川越中央青果市場内に仲卸店を開設。                                     |
| 平成 7 年  | 3 月  | 大手コンビニエンスストア向けに加工部門を立ち上げ。                             |
| 平成 8 年  | 12 月 | 所沢青果市場内の仲卸店撤退。  |
| 平成 11 年 | 12 月 | 川越工場を開設。大手コンビニエンスストア向けに青果パッケージ部門を立ち上げ。                |
| 平成 12 年 | 9 月  | 川越中央青果市場内の仲卸店撤退。                                      |
| 平成 13 年 | 10 月 | グループ内の業務再編で横浜北部、南部、豊島、板橋の各営業所をグループ会社・株式会社 上福岡青果市場に移管。 |
| 平成 14 年 | 5 月  | 本社機能を川越工場に移管。   |
|         | 6 月  | 業務再編及び老朽化のため、旧本社を閉鎖。川越工場を本社とする。                       |
| 平成 16 年 | 11 月 | 排水処理施設完成。処理能力：100t／日 中小企業としては県下 3 例目。                 |
| 平成 17 年 | 3 月  | プランチング機導入。野菜のボイル工程開始。                                 |
| 平成 18 年 | 4 月  | 病院向部門立上げ。   |
|         | 10 月 | 学校・産業給食向部門立上げ。  |
| 平成 20 年 | 11 月 | 惣菜加工免許取得。各種惣菜向けキット販売を開始。                              |
| 平成 22 年 | 7 月  | 食肉・魚介類加工免許取得。天ぷらキット等の各店小分けを対応。                        |
| 平成 26 年 | 12 月 | プレハブ冷凍庫 稼動。   |
| 平成 27 年 | 3 月  | AED 導入、導入に伴う講習会実施。                                    |
| 平成 28 年 | 1 月  | 異物除去洗浄機 KWM-888SJ 型導入、(レタス洗浄、千切りキャベツ等の洗浄)             |
|         | 5 月  | スイートアクア導入 (ハサップ水生成装置導入しました。)                          |
|         | 10 月 | T V 朝日 ニュース番組 報道ステーション、羽鳥慎一モーニングバードにて放映されました。         |
|         | 12 月 | 新・排水処理システム稼動 1 日 180 t の処理能力                          |

## 会社概要

社名 株式会社 上福岡物産

所在地 埼玉県川越市上松原 181-1

TEL : 049-238-0391

FAX : 049-238-0392

代表者 三上 浩一

役員 代表取締役 三上 浩一

取締役 渡邊 晴雄

取締役 三上 千奈美

監査役 三上 洋一

資本金 1,000 万円

従業員 140 名 (パート、アルバイト含む)

事業内容 青果卸、業務用カット野菜、野菜加工全般、惣菜用キット商品の開発・製造

取引銀行 埼玉りそな銀行 上福岡支店

武蔵野銀行 大井支店

足利銀行 川越支店

飯能信用金庫 ふじみ野支店

主な仕入先 大田市場、近隣農家、全国各地の生産契約農家など

# 経営理念

経営理念

## お客様に「信頼」される会社を実現します

### 社訓

- 一、理論とアイディアと時間を尊重します
- 一、仕事を愛しコミュニケーションを大切します
- 一、我々の「夢」を実現できる会社にします

株式会社上福岡物産

より「安全」「安心」な新鮮野菜の加工を通じて地域社会に奉仕できる企業をめざします。



どこよりも安心、安全な品質管理体制を目指します



地球環境に貢献できるリサイクルを目指します



感謝の心を持って地域社会に奉仕します



株式会社 **上福岡物産**

KAMIFUKUOKA BUSSAN Co.,Ltd.

〒350-1154

埼玉県川越市上松原 181-1

TEL: 049-238-0391

FAX: 049-238-0392

URL: <http://kamifuku-bussan.jp>

Email: [info@kamifuku-bussan.jp](mailto:info@kamifuku-bussan.jp)

